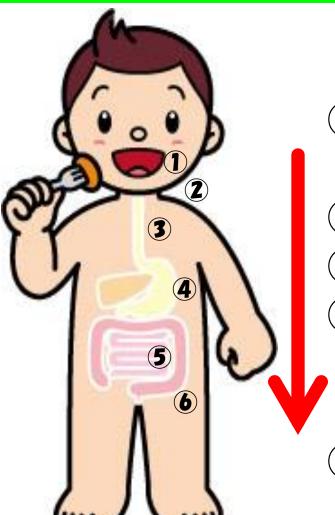
## 『消化器術後の方のお食事』

第201回柏の葉料理教室

2017年8月23日 (水) 12:00-14:00

国立がん研究センター東病院 栄養管理室

## 食べ物が消化されるまで



### 食べ物の通り道

1 口腔:食べ物を噛み砕く(咀嚼)

唾液と混ぜ、食塊を作る

2咽頭:嚥下反射により飲込みを行う

3食道:蠕動運動で食塊を胃へ送る

4 胃 : 1)食べた物を貯留

2)胃液と混ぜ、消化・殺菌

3)十二指腸にゆっくりと移送

**5小腸**:胆汁、膵液、腸液で最終段階 の消化を行い、栄養素を吸収

6大腸:1)水分・電解質を吸収

2) 糞便をつくる

食べてから排泄されるまで

2~3日間 かかります。

## 消化器術後の変化

- ●消化器の働きが"低下"または"消失"
  - ⇒ 身体の機能の変化に合わせた 食べ方・食事選択が必要
- ●消化器術後の食事トラスル
  - ⇒ 嘔吐、つかえ、胸焼け、むかつき、込み上げ 腹満感、動悸、脱力感、下痢、便秘など

食事の工夫で予防·改善できる場合も多い 1) 食べ方 2) 食事量 3) 食事内容

## 消化器術後に伴う症状

### ★消化吸収力が低下する ★手術により、腸管が癒着する可能性がある

つかえ感、込み上げ、胸焼け等

食事量が減る、込み上げ、胸焼け、満腹感、下痢、便秘、ダンピング等

噴門側切除 : 胃内容物の逆流、胸焼け、げっぷ

(胃上部)

呆存:もたれ感、満腹感、胃膨満感

:ダンピング症候群、腹痛、消化不良、下痢

胃から小腸に食物が流れ込みやすい (胃下部)

:ダンピング症候群、腹痛、消化不良、下痢

食道からすぐ腸に流れ込む

※ ダンピング症候群:食後不快感、食後の動悸、冷や汗、脱力感 等

腸

腹痛、下痢、便秘、通過障害、吸収障害、 腸閉塞 等

## 術後の食べ方(共通)

1 よく噛みましょう よく噛んで ゆっくり食べよう♪

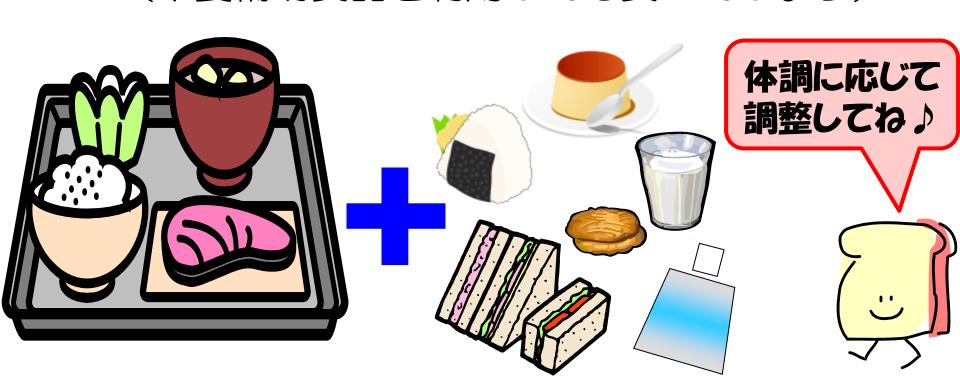
- 食べものを細かく砕く
- ・ 消化液がよく絡み、消化しやすくなる
- 胃や食道等の消化管の形に合わせスムーズに诵過

- 2 ゆっくり食べましょう
  - 胃腸への食べものの急降下を防ぐ
  - ・ "ついつい"の食べ過ぎを防ぐ



## 3 ボリューム(量)に注意しましょう

- 体調に応じ、量を増減して調整しましょう
- 一食量が少ない時は、間食で補いましょう
- ・少量で栄養価の高いものを選びましょう (栄養補助食品を利用しても良いでしょう)



## 4 消化の良いものを中心に摂いましょう

食べてはいけない食品はありませんが、



「消化の悪い食品の摂り過ぎ」にはご注意!!

	消化の良い食品	消化の悪い食品
主 食	お粥 ごはん うどん パン 麩	玄米 スパゲティ ラーメン 焼きそば
主 菜	脂肪の少ない肉 (鶏 豚 牛) 魚類 (かれい 鮭 帆立 牡蠣 半片) 卵料理 卵豆腐 納豆 豆腐	脂肪の多い肉(ベーコン・ハム バラ肉) 脂肪の多い魚(鰻 鯖 鰤 等) いか たこ 貝類
副菜	キャベツ ほうれん草 小松菜 白菜 大根 かぶ 人参 玉葱 南瓜 じゃが芋 里芋 等の煮物や茹野菜	ごぼう たけのこ コーン 山菜 きのこ さつま芋 こんにゃく 白滝類 海藻類
果物	りんご メロン バナナ 桃 果物缶	パイナップル 梨 柿 ドライフルーツ
その他	牛乳 乳製品 バターマヨネーズ	天ぷら フライ

## 5 過度の刺激は控えましょう

- 香辛料、濃過ぎる味付け(酸味・甘味・塩味) のものを摂り過ぎないよう注意しましょう
- 香辛料等は、香り付け程度にとどめましょう
- アルコールは控えましょう
- 熱過ぎる・冷た過ぎるものは温度調整をしましょう

# 6 食後はゆったりと過ごしましょう

- ・食後30分程度は、横にならないようにしましょう (食後、直ぐ横になると逆流感や胸焼けの原因となる)
- 食直後の運動は控えましょう (胃切除後・食道術後の場合、ダンピングの誘因となる)

## 食事アップ(特に胃・食道切除の場合)

体調がよい時にチャレンジ

各料理ティースプーン1杯程度多めに食べてみる



何日間かその量で体調をチェック



〇 調子よい その量はOK × 調子よくない 少し前の量に戻す

すすんだり ↑ もどったり ↓ 自分のペースで 焦らず食べましょう ♪ ♪



## 食事にトラスルがあった場合

- ●食べ方のポイントを見直しましょう
  - ☑よく噛む
  - ☑ 時間をかけて、ゆっくり食べる
  - ☑ 量は一度に増やさず段階的にUP
  - ☑ 量が少ない時期は、間食も補う
  - ☑ 消化のよい食べ物から、 徐々に選択肢を広げていく



## 消化が良く食べやすい術後メニュー

O油いらず!和風だし麻婆豆腐 (113kcal たんぱく質8.0g 食塩相当量1.0g)

片栗粉をまぶしてお肉もしっとり 手作りすれば油なしの麻婆豆腐♪

Oなめらかポテトでグラタン風 (110kcal たんぱく質6.3g 食塩相当量0.7g) じゃがいもと豆乳で脂質ひかえめ お好みの具材でアレンジグラタン

〇胡瓜と人参のお手軽きんぴら (31kcal たんぱく質0.6g 食塩相当量0.4g)

きゅうりは加熱をしてもOK! ドレッシングでお手軽調味♪

○焼きトマトのみぞれカルパッチョ (41kcal たんぱく質2.1g 食塩相当量0.4g)

トマトを焼けばとろとろやわらか 消化を助ける大根おろしたっぷり

○間食にピッタリ♪手作りカステラ

間食に適した高エネルギー和菓子 自分で作れる簡単カステラ♪

(155kcal たんぱく質3.2g 食塩相当量0.1g)

栄養量 エネルギー628kcal たんぱく質23.3g 食塩相当量2.6g

#### 消化が良く食べやすい術後メニュー



#### 試食時のポイント

- ●現在、消化器術後の方は無理せず、食べられる量だけを食べましょう。量的負担が少なく、栄養価の高いものを間食にしてみてはいかがでしょうか。
- ●術後でない方も、食事の量や、材料の固さ等をみながら試食をしてみてください。
- ●食事摂取量は個人差があります。無理して完食はしないようにお願い致します。





#### 油いらず!和風だし麻婆豆腐

●材料(2人分)

絹ごし豆腐 1/2丁

豚ロース薄切り

40g

片栗粉

小さじ1

長ねぎ

20g

出汁

酒

味噌

醤油

砂糖

2/3カップ

大さじ2/3

小さじ1

小さじ1

大さじ2/3

片栗粉

水

小さじ1

小さじ2

あさつき

4g

- ●作り方
- ①豆腐を2cm角程度に切る。
- 2長葱をみじん切りにする。
- ③豚肉を3cm幅に切り、分量の片栗粉をまぶす。
- ④出汁、酒、味噌、醤油、砂糖を合わせておく。
- ⑤深めのフライパンに④を入れ、 ふつふつとしてきたら③を入れる。
- ⑥豚肉の色が変わってきたら弱火にし①と②を入れる。 蓋をして5分煮る。
- ⑦水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑧器に盛り、あさつきを散らせば完成。

### なめらかポテトでグラタン風

●材料(2人分) ほうれん草 1株

車麩 1枚

じゃがいも 60g

豆乳 1/2カップ弱

練りごま 大さじ1/2

塩 ひとつまみ

こしょう
少々

粉チーズ 小さじ4

- ●作り方
- ①オーブンを200度に予熱しておく。
- ②車麩を水で戻し、戻ったものを4等分に切る。
- ③ほうれん草は流水で洗いラップで包み、レンジで2分加熱する。 加熱後3cmの長さに切る。
- ④じゃがいもは3cm程度の大きさに切り、茹でる。
- ⑤④をマッシャー等で潰し、粒をなくす。
- ⑥⑤と豆乳、練りごま、塩、こしょうを鍋に入れ火を付ける。 焦げないようにかき混ぜながらもったりとするまで加熱する。
- ⑦耐熱容器に②、③を入れ、上から④をかける。 さらに粉チーズをかけて200度のオーブンで10分焼いて完成。

#### きゅうりと人参のお手軽きんぴら

●材料(2人分)

きゅうり 60g

人参 40g

和風ドレッシング

大さじ1強

- ●作り方
- ①きゅうりは干切りにする。
- ②にんじんは皮を剥いて4cm長さの千切りにする。
- ③フライパンを加熱し、②を炒める。
- ④しんなりとしたら①と和風ドレッシングを加え、手早く炒める。
- ⑤器に盛り付け完成。

#### 焼きトマトのみぞれカルパッチョ

●材料(2人分)

トマト 80g

オリーブオイル

小さじ1

大根 60g

ツナ缶(水煮) 20g

コンソメ顆粒 小さじ1/2

大葉 1枚

- ●作り方
- ①トマトは1cm幅のスライスにする。
- ②大根は皮を剥いておろし、適度に水気を切っておく。
- ③大葉は千切りにする。
- 42にツナ、コンソメを加え、よく混ぜる。
- ⑤熱したフライパンにオリーブオイルをひき、①を焼く。 片面30秒程度で両面焼く。
- ⑥⑤を器に載せ、④をかけて③を上に飾れば完成。

#### 間食にぴったり!手作りカステラ

●材料(2人分)

薄力粉 大さじ3

卯 1個

砂糖 大さじ3

はちみつ 小さじ1

みりん 小さじ1

油 小さじ1

- ●作り方
- ①オーブンを160度に予熱しておく。
- ②ボールに卵を割り、砂糖を加えて白っぽくなるまで混ぜる。
- ③②にはちみつ、みりん、油を加えてよく混ぜる。
- 43にふるっておいた薄力粉を3回に分けて加えて混ぜる。
- ⑤4を型に流し入れる。
- ⑥160度に予熱しておいたオーブンで30分焼く。
- ⑦焼き上がったら、粗熱をとりラップをかけて冷蔵庫で冷やす。
- ⑧冷えたものを切り分けたら完成。